とひのかふち

《学校だより》　第５号
令和８年 10 月 30 日発行
湯河原町立湯河原小学校
校長　　長谷川　ゆき

学校教育目標　「生命(いのち)輝く子どもを育てる
～心はほかほか　学びはしっかり　からだははつらつ～」

運動会を行いました



10月13日（火）から後期が始まり、17日（土）には、運動会を行いました。

運動会を実施するために、子ども達は様々なことを考えました。まず、第2回児童代表委員会で運動会スローガンを「笑って終われる　思い出に残る運動会に」に決定。続いて、運動が得意な子も苦手な子もみんなで一緒に楽しめる「なかよし班種目について全校で考えました。子ども達は、「もっと仲良くなりたい」、「交流を深めたい」という思いから、「大玉転がし」と「借り人競走」を選びました。練習や本番では、5･6年生が、1～4年生も楽しめるように、工夫しながら走る姿が見られ、とてもほほえましく感じられました。

また、高学年･中学年･低学年に分かれて披露しました表現は、子ども達のアイディアを活かして創ったものです。どのブロックの表現も、演技終了後に大きな拍手が起こる素敵な表現でした。特に5･6年生が表現を行っている時は、会場がしんと静まりかえり、1～4年生が真剣に表現を見ている姿がとても印象的でした。

さらに、5･6年生が「自分たちが運動会を作る･支える」という気持ちで係活動にも真剣に取り組んでいました。その頼もしい姿に「さすが湯河原小の5･6年生、かっこいい!」と感心させられました。

子ども達が練習の成果を発揮し、スローガンの通り「笑って終われる思い出に残る運動会」にできましたのは、子ども達が気持ちよく運動会ができるようにしてあげたいと何度も草むしり等をしてくださいましたボランティアの皆様や会場設営でお世話になりましたPTA本部役員の皆様、テント設営などにお力を貸してくださったおやじの会の皆様、そして、運動会終了後片付けにご協力くださいました皆様のおかげだと思っております。本当にありがとうございました。また、運動会の中で、温かい応援を送ってくださったことにも改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。運動会を通して一段と成長した子ども達は、これからも様々なことにチャレンジしていきますので、引き続き温かい応援をよろしくお願いします。

湯河原小学校前の歩道橋について

湯河原小学校の前に歩道橋があります。

この歩道橋は、湯河原小学校の子ども達が安全に登下校できるようにと設置された大切な通学路です。急いでいる時や悪天候の際など、つい横断歩道を渡りたくなる場面もあるかと思いますが、学校の前の道路は交通量が多く、また、信号のない横断歩道を渡ることはとても危険です。子ども達の安全を最優先に考え「安全のため、歩道橋を渡りましょう」と学校でも継続して指導してまいりますので、各ご家庭でも、お子様へ歩道橋の利用について改めてお声がけ頂けないでしょうか。子ども達の安全な登下校のため、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

季節を楽しむ空間

職員玄関には、季節が感じられる絵やお花が飾られています。絵を見て「月がきれいな季節になったな」と感じたり、「お花を見て、子ども達に季節を楽しんでほしい」とボランティアさんが毎週月曜日に活けてくださるお花のきれいな色の組み合わせに心が和んだりする素敵な空間です。

ご来校の際は、ぜひ、職員玄関にお立ち寄り頂き、季節をお楽しみください。

